

個人の力で有力な仮説を構築していくのは、実際はとても難しいことなのかもしれません。なぜなら、それができるような人こそが、世間でいう大きなことを成し遂げた「成功者」と呼ばれているような人だからです。

私はもし個人で有力な仮説が立てられないということであれば、チームをつくって有力な仮説へ近づけていくことが有効な方法だと考えています。そこで、チームで仮説を立てていくうえで大事なポイントとして、まず挙げたいのが「違う立場の人たちが集まって仮説を立てる」ということです。チームで仮説を立てる場合、同じ地位やキャリア、同じ思考パターンの人だけで集まって議論をしても、結局は同じような仮説しか生まれず、究極の仮説に到達することは、なかなかできません。

そこで、たとえば役員会のなかに新入社員を入れてみる、あるいは男性ばかりのチームに女性を入れてみるといった状況をつくり出すことで、いつもと違う驚きの発想やアイデアが出てくるはずですよ。

こうした、違う立場の人たちが集まって仮説を立てていくことで相対的な仮説がどんどん生まれていき、その検証を繰り返すことで仮説がどんどん補強されていきます。

これは、化学の世界における「化学反応」に似ています。

化学の世界では、同じ物質を混ぜ合わせているだけでは当然ながら新たな化学反応は起きません。化学反応を起こすためには別の物質を混ぜることが必要になります。